

### 《水素治療》

#### ◎水素水を使った透析治療で「酸化」が抑制

↓血液透析治療の際に受ける「炎症」と「酸化ストレス」は非常に大きく、つねに動脈硬化を促進させているといっても過言ではありません。自分の体液ではないものが体内に入るといことは、身体にとっては異物が侵入することです。当然の防御反応として「炎症」が起こり、そのことにより活性酸素が大量に発生し「酸化」が促進されるわけです。電解水を使った透析治療も行われるようになってきましたが、莫大な酸化ストレスに対する「水素治療」の併用は、絶対的な効果が得られるはず。

#### ◎免疫が増幅するメカニズムを抑制し、

#### アレルギー症状を軽減

↓即時型アレルギーに対して「水素治療」を行うと、「炎症」が抑えられることがわかっています。ただし、その働きは炎症症を行う薬物とは違います。抗ヒスタミン剤やステロイドは、免疫や炎症反応の本流を遮断し、抑制しますが、「水素」の場合は、免疫が増幅するメカニズムを抑制することで症状を軽減します。つまり、免疫が働きすぎてしまう部分を制御しているのです。他の目的で「水素治療」を継続していた患者さんからは、「今年は花粉症が軽かった」「金属アレルギーが出なくなった」「鼻炎が治った」という声をよく聞くことから、「水素」がアレルギー症状を抑制していると考えられるのです。

#### ◎シワやたるみの改善も

#### 「水素治療」によって可能に

↓寝たきりの入院患者さん二十二人に対し、床擦れに対する治療の面から0・8～1・3PM濃度の水素水を、経口チューブで二カ月間投与してその効果を検討した論文が発表されました。その結果、水素水を含まない水を注入した場合と比較すると、「損傷皮膚面積の縮小」に加えて、入院期間の短縮が認められました。また、皮膚細胞を培養させ、UV照射で傷害を与える実験も行われ、UVに対する予防効果として、通常水と水素水を含む水を与え、比較検討しています。結果的には、水素水によって、「コラーゲンの再構築」「ミトコンドリアの還元力の促進」「悪玉活性酸素蓄積の抑制」が確認され、このことは、加齢によって発生するシワやたるみの改善も「水素治療」によって可能であることを示しています。



#### ◎肌に痕跡を残さない

#### 「水素」によるニキビ治療

↓皮膚常在菌である「アクネ菌」は、皮脂を栄養として増殖します。アクネ菌は「リパーゼ」という脂肪分解酵素を分泌し、皮脂を「遊離脂肪酸」に分解します。これが蓄積すると、毛穴に詰まった皮脂や角質の塊である「コメド」になります。

遊離脂肪酸は酸化しやすく、酸素やUVの作用によって簡単に「酸化」し、過酸化脂質に変化してしまいます。このときに変色して黒くなる「黒ニキビ」、炎症が起こると、赤ニキビになるのです。

「水素」によるニキビ治療は、ニキビの初期原因に作用するわけではありません。増加し「コメド」となった遊離脂肪酸の酸化を抑え、「炎症」を抑制することによって、ニキビの悪化を防ぐ手段を取っているのです。

「水素治療」でニキビが治ると、黒ニキビは色が消失し、赤ニキビは「炎症」が収まります。つまり、「水素治療」によるニキビ治療は、肌に痕跡を残さない治療法だといえるでしょう。

